

恵庭商工会議所  
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問合せください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R2.4月	140	87	21	29	19	18
		【62.1%】	24.1%	33.3%	21.8%	20.7%

(注) ※ DI値（景況判断指数）について

DIとは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関する  
お問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、  
お気軽にお問い合わせください。

〒061-1444

恵庭市京町80番地

恵庭商工会議所 経営支援課

TEL 34-1111番

FAX 34-0133番

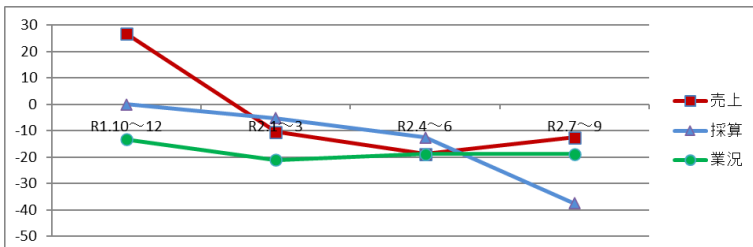
Eメール

eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別DI 令和1年7月～9月実績、10月～12月実績、令和2年1月～3月実績、4月～6月見通し

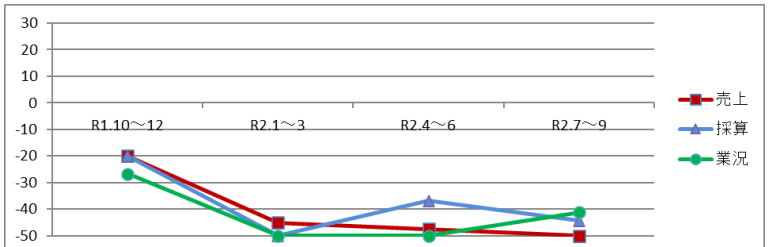
建設業

	実績	実績	実績	見通し
	R1.10～12	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9
売上	26.7	-10.5	-18.8	-12.5
採算	0	-5.3	-12.5	-37.5
業況	-13.3	-21.1	-18.8	-18.8



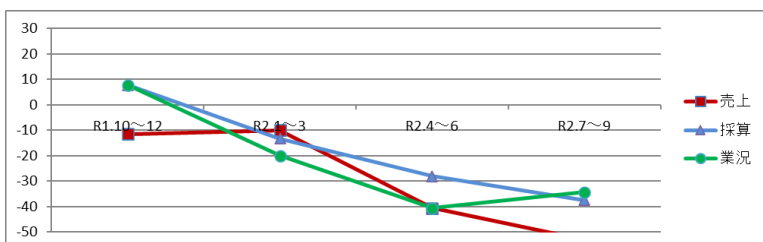
商業

	実績	実績	実績	見通し
	R1.10～12	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9
売上	-20	-45	-47.4	-50
採算	-20	-50	-36.8	-44.4
業況	-26.7	-50	-50	-41.2



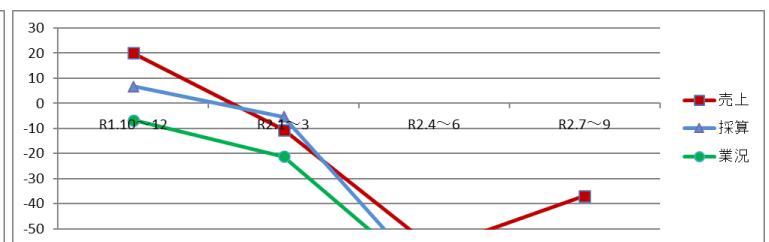
工業

	実績	実績	実績	見通し
	R1.10～12	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9
売上	-11.5	-10	-40.6	-53.1
採算	7.7	-13.3	-28.1	-37.5
業況	7.7	-20	-40.6	-34.4



サービス業

	実績	実績	実績	見通し
	R1.10～12	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9
売上	20	-10.5	-57.9	-36.8
採算	6.7	-5.3	-72.2	-55.6
業況	-6.7	-21.1	-72.2	-55.6



～ 自由記述ご回答 ～

《R2年4月～6月の実績：昨年と比べて》

【建設業】

- ・コロナの影響は大きかったが他の部門でカバーできた。
- ・今のところ心配していたほどコロナウイルスの影響は思いの程無い様に思う。

【工・製造業】

- ・売上が上がったがいつまで続くのか？
- ・食品の家庭内消費増。
- ・先のことが見通せないのですごく不安。
- ・今期新ライン稼働により増産するも計画の60%の受注量。
- ・原料仕入（親会社）製品売上（親会社）につき。
- ・前年が良すぎた事もあり第一四半期は約20%減少するも、過去10年間の平均から比較すると10%以上は伸びており上出来と思われる。

【卸・小売業】

- ・前年対比63.8%、例年あまり良くない時期ですが、ここ2年間の業績が良かったので大きく落ち込んだ。徐々にコロナの影響が大きくなりかけている。
- ・6月に入って少し上向きになって来た。
- ・緊急事態宣言が解除されたが状況はあまり変わらない。
- ・コロナの影響によりスポーツ用品は売れなかった。6月になり売上は戻った。
- ・4～5月はコロナの影響をモロに受け大赤字となった。（6月に入ったとたん復帰しました。）

【サービス業】

- ・コロナウイルスの影響で消えた仕事もあったが例年より受注工事が早く、多少だが売上増。
- ・設備業は不変だが車両等の販売部門の売上がコロナの影響で売上減になっている。
- ・コロナの影響で来院数減。
- ・40日間閉校、道から。

～ 自由記述ご回答 ～

《R2年7月～9月の見通し：昨年と比べて》

【建設業】

- ・先が読めなく不安。

【工・製造業】

- ・コロナの影響が今後もあると思う。
- ・感染防止策の緩和で人の動きが従来型に戻り、家庭内での消費増が落ち着くと思われる。
- ・6月までの反動か、7月は計画並み8月以降は不透明。
- ・業況悪化というより不透明と感じている。
- ・原料仕入（親会社）製品売上（親会社）につき。
- ・第二四半期も前年比では減収見通しだが受注も堅調であり、大きなヘコミ等は無く秋くらいまでは推移していく見通し。

【卸・小売業】

- ・前年同期が大きな案件もあり、年間の27%を占めた業績から見ても今期は、おおよそ前年対比50%程と予測。資金繰りに苦慮する。
- ・恵庭市小規模事業者事業継続支援金を受け、助かった。この先今一度受けられればと思う。
- ・今後のコロナの影響によると思う。
- ・7月はまちまちだがコロナの第2波がコワイ。
- ・コロナウイルスの影響で夜5時以降 前年度比99%減。

【サービス業】

- ・仕事量は増加の見通しだが従業員が不足していて断るケースが増えそう。新しい人がなかなか来ない。
- ・新型コロナの影響で企業出張、個人旅行、団体旅行全てで動きが止まり、今後に関しても「どうみん割」「GOTOキャンペーン」を含めても穴埋めができる状況ではない。まだまだ出口の見えない中で不安が頭から離れない。
- ・コロナの影響がうすくなった。
- ・カフェとして夜の営業は20:00までとし、客数が減って売上げも減少しているがカレースタンプラリー、テラス席での売上げに希望をもっている。